

きじママサークル

地域みんなが“子育て虫”に

おしゃべりしてストレスを解消するだけでなく、地域のイベントに参加して、自分たちもできる場所はお手伝いする…。
そういう気持ちを大切にしています。



道の駅の
駅長賞を
いただきました!

パパ・ママへのメッセージ

南砺市には、“愛情もって子育て虫(チュー)”がいっぱいいます。地域みんなが子育てを応援します。支援センターやサークルに来てください。私たちはここで待っています。

活動内容

- 季節ごとの行事
- ベビーマッサージ
- 保育園・地域との交流など

設立日	平成17年5月
代表者	山下美紀さん
活動日時	不定(月2、3回程度)
活動場所	喜志麻保育園内子育て支援室「ぴよぴよ広場」
会費	● 無料
会員数	● 9組



代表者
山下美紀さん

活動事例

リサイクル市

子ども服や子ども用品、マタニティ用品のリサイクル品を、支援センターの利用者や保育園職員から集め、販売します。売り上げは支援センターへのおもちゃの寄贈などに使われます。



きじママバイキング

1家族が1品以上を持ち寄って、バイキング形式でみんなで食べました。



クリスマス会

クリスマス会を行い、手づくりのパネルシアターを上演しています。



サークルスタッフの声

きっかけ・良かったこと

- 「母親自身も楽しんで子どもと接していこう」という思いで、サークルがつくれ、代々受け継がれてきました。
- 私も参加者の1人としてサークルに来るようになりました。
- サークルの主な活動場所の子育て支援室には、経験豊富な先生方がいて、手遊びなどを教えていただけるので気分転換になります。
- ここに来れば、友達がいてかわいい子どもの笑顔が見られ、それだけで癒されます。

活動を続ける工夫

- ここでは育児をキレイに見せようとはせず話し合うようにしています。
- メンバー1人1人が「困っているお母さんを助けてあげたい」という思いを強く持っています。
- サークルについてのPRが口コミくらいしか手段がないのでまず「ぴよぴよ広場」に来てもらえるよう呼びかけたい。

これからやってみたいこと

- 他のサークルに行って情報交換をしてみたい。また、「とやまっ子みらいフェスタ」のようなイベントに参加して、素敵な仲間を増やしていきたい。

代表者 山下美紀さん



参加者の声

参加のきっかけ、良かったこと

- 「ぴよぴよ広場」に通っていた時に、メンバーに入りませんか、と誘っていただきました。
- 子どもがいるとあまり遠くへ出かけられないので、ここにくると交流や情報交換ができてありがたいです。
- 子どもも同年代のお友達と遊べますし、初めてのお友達ともすぐ仲良く遊べるようになりました。

参加者 S.Mさん

